

# 発達における

# 感覚運動経験の役割

－見て・触れて・感じて・動くことの大切さ－

申込み  
不要  
参加費  
無料

講師：儀間 裕貴

日 時：5月27日(土)

午後2時～4時

場 所：鳥取大学教員養成センター



## 儀間 裕貴 (ぎま ひろたか)

子どもの発達・学習研究センター特命講師  
理学療法士

### 主な研究テーマ：

- ・ 新生児・乳児の自発運動の発達
- ・ 睡眠－覚醒リズムと発達の関係
- ・ 低出生体重児に対する理学療法介入および  
ディベロップメンタルケア
- ・ 肢体不自由児や発達障害児における感覚運動経験  
の重要性

### 最近の論文：

- ・ 極低出生体重児におけるFidgety movements評価と四肢自発運動特性 (2017)
- ・ 極低出生体重児に対するDubowitz神経学的評価と修正6歳時点の発達の関係,  
日本周産期・新生児医学会雑誌 (2015)

主催：鳥取大学地域学部附属子どもの発達・学習研究センター  
鳥取市湖山町南4-101 TEL 0857-31-5958

共催：鳥取臨床発達研究会・発達保障学習会